茨城県立水戸第三高等学校音楽科

クラリネット　公開レッスン

日　時　令和4年6月14日（火）11時～（3・4時間目）

場　所　音楽棟3階　合唱合奏室

講　師　Cl　山本　正治　先生（武蔵野音楽大学特任教授）

Pf　岡崎　悦子　先生（武蔵野音楽大学講師）

プログラム

１１：００～　　講師紹介・講師演奏

ソナタ　Op.107　第１楽章　　レーガー　作曲

１１：１５～　　公開レッスン

石崎　羽夏（３年）　　ピアノ　園部　帆乃香（３年）

クラリネット小協奏曲　ハ短調　Op.26　　ウェーバー　作曲

田中　雪美（３年）　　ピアノ　小山田　桃（本校音楽科非常勤講師）

クラリネット協奏曲第１番　ヘ短調　Op.73　第１楽章　　ウェーバー　作曲

山本　正治　Masaharu　Yamamoto（クラリネット）

66 年東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校入学。69 年東京藝術大学音楽学部入学。第 41 回 NHK 毎日音楽コンクール（現日本音楽コンクール）管楽器部門第１位入賞。73 年 東京藝術大学を安宅賞受賞して卒業後、北西ドイツ・デトモルト音楽アカデミーに留学、ヨスト・ミヒャエルス教授に師事した。75 年デュッセルドルフ交響楽団（ライン・ドイツ・オペラ）の首席クラリネット奏者となる。76 年フランス、コルマール国際室内楽コンクール木管トリオ部門において第2位入賞。76 年北西ドイツ・デトモルト音楽アカデミーを優秀な成績で卒業。79 年北西ドイツ・デトモルト音楽アカデミーにおいて Konzertexamen（国家ソリスト試験）を最優秀で終了。83 年帰国、武蔵野音楽大学で教え始める。84 年より専任講師、90 年より助教授、99 年より教授。07 年より東京藝術大学に奉職。またこれまでに新日本フィルハーモニーの客演首席奏者、エリザベト音楽大学非常勤講師、日本大学芸術学部音楽学科非常勤講師を歴任。小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・オーケストラ、木曽音楽祭、倉敷音楽祭、大垣音楽祭、宮崎国際音楽祭等に参加。木曽音楽祭では、Director を務める。ジャパン・チェンバー・オーケストラ、マスターウインドプレイヤーズ、ザ・クラリネットアンサンブルのメンバー。東京藝大ウインドオーケストラでは、着任時より指揮を務め、学内、定期演奏会をはじめ多くの交流演奏会等を学内外で行っている。16 年シカゴで行われた伝統ある吹奏楽の祭典、Midwest Clinic 2016 のファイナルコンサートにて同オーケストラを指揮し、現地約 2000 人の観客を熱狂させた。現在東京芸術大学名誉教授、武蔵野音楽大学特任教授、日本クラリネット協会会長。

岡崎　悦子　Etsuko　Okazaki（ピアノ）

神奈川県湯河原に生まれる。東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学を経て、デトモルト北西ドイツ国立音楽大学留学。ピアノを福井直俊、小林仁氏、F.W.シュヌア、K.シルデ、G.ヴァシャヘーリ各氏に師事。室内楽を A.ヘンニゲ、J.ミヒャエルス、H.ヴィンシャーマン、P.マイゼン、A.ナヴァラ教授に師事。内外の著名な演奏家との共演を数多く行い、室内楽奏者としても活躍。ドイツ、ハンガリー、ブルガリアに於いて、数多くの演奏会に出演、室内楽、ソロ、コンチェルト、ピアノデュオを始め、委嘱作品の初演を中心とした現代作品のソロとアンサンブルでの演奏会を度々開催。武蔵野音楽大学元教授、現在も講師として後進の指導を続ける。